

**雪がふってもたくさん遊ぶぞ！**

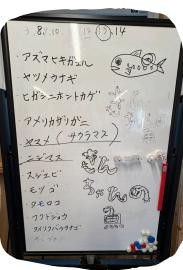


今年もきんちゃん（YOSHINOBORI代表）に来てもらいました！  
室内でも楽しめる移動水族館は、たれでも気軽に自然体験ができる  
プログラム。実際に触ることができるのもすばらしい！

## 移動水族館がきた！



一気に気温が低くなり、雪が積もり、まくらを作ったり、雪合戦をしたり、雪を最大限に楽しんでいます。大人にとっては歓迎できない雪ですが、子ども達にとっては大事な遊び道具。「もりびたに雪まだある?」と送迎車内で確認されます。これから冬本番!今年も雪遊びを大いに樂しみたいと思います。



日暮れがはやいこの季節。暗くなつてもライトを持って外遊び。「歩く」遊びをメインに実施しています。

動物の足跡を追う  
アニマルトラッキ  
ング。これは、何  
の動物かな～？

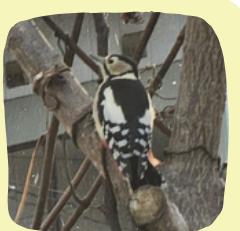


### 雪遊び & 日暮れの遊び



もりびた野球大会開催！

夏から楽しんだもりびた野球。シーズン納めは子ども対大人の真剣勝負。当日は、なんと雪！でした。そして結果は、子どもチームの勝ち！楽しかったね。



庭にアカゲラが来た！

もりびたの庭には季節ごとに  
さまざまな野鳥がきます。この季節は、ヤマガラ、ヒヨドリ、シジュウカラ。アカゲラを観察できた日は、テンショ  
ンがあります！

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土
見 学 モ ニ タ リ ソ グ 会 議	学校 緊急時訪問 運営会議 運営会議 研修	見 学 モ ニ タ リ ソ グ 会 議	面 談 運営会議 運営会議 研修	見 学 モ ニ タ リ ソ グ 会 議	ボ ラ ン テ イ ア 受 入	オ ー ン デ イ ム 会 議	面 談 運 営 会 議	& T a l k i c a f é	も り び た k a f é	研 修 会 研 修 会 研 修 会 研 修 会	モ ニ タ リ ソ グ 会 議 モ ニ タ リ ソ グ 会 議 モ ニ タ リ ソ グ 会 議	オ ー ン デ イ ム 会 議 オ ー ン デ イ ム 会 議 オ ー ン デ イ ム 会 議	面 談 面 談 面 談 面 談 面 談	運 営 会 議 運 営 会 議 運 営 会 議 運 営 会 議															

11月の予定

# もりびたの卒業について

皆さまのご協力で、もりびたも開所してはや3年経ちました。子ども達や保護者の皆さま、関係者の皆さまとのさまざまやり取りや記憶が、私たちにとってかけがえのない思い出であり、積み上げとなっています。

3年も経つと、通所している子ども達の中から、もりびたを「卒業」していった子も少しずつ増えてきました。つい最近も、卒業を決めた子達がいて、改めて「卒業」について考えとなりました。

開所して以来、もりびたは子ども達の「卒業」を前提としています。「ディエは高校生までだから、という意味ではなく、「もりびたを必要としなくなること」=「卒業」です。児童福祉法によれば、「放課後等デイサービスとは（中略）生活能力の向上のための必要な支援、社会との交流の促進その他の便宜を供与することをいう」と記載されています。私は、子ども達の将来の社会的な自立と社会参画を目指し、必要なコト・モノを提供する場所、といふことと理解しています。

（※ここで言う「自立」とは、「他の援助を受けずに自分の力で身を立てる」という意味だけでなく、「自己決定に基づいて主体的な生活を営むこと」、「障害を持つてもその能力を活用して社会活動に参加すること」の意味を含みます。参考）厚生労働省資料「自立の概念等について」同時にデイに通うには条件（通所受給者証）があります。誰でも、ではなく、必要とされる子どもに、必要なだけ、提供されるものです。

とすれば、子ども本人や取りまく環境が、その子の社会的自立や社会参画に向かっていけるような体制になれば、自ずと「ディエは必要なくなるのでは、と考え、もりびたは「卒業」を前提出としています。

一方で、通所日数が減っていくこと、通わない決める、そういう変化や決定には、寂しさや、これまでの良かったのかと後ろ髪を引かれる思いは付き方かと思います。ただ、そういう選択や決定に、本人やご家族が正面からぶつかって、考えて、行動することに、社会的自立の種と芽があるのでないか、と思うのです。だから、私たちはそういう場面に出会えること、する傍らに居られたことに、ただただうれしく思っています。

もりびたは卒業しても、いつでも戻ってこられる場所です。利用者ではなくても、知り合ったひとりの友人として、お話しすることも、一緒に時間を過ごすこともできます。戻ってこられる気持ちの「港」として、考えていただければ良いと思っています。だから、「卒業」と言うより、「出航」でしょうか。冒険して補給して整備したら、また次の島へ、という某ワンピース的な…。そんな新しい冒険に出る子ども達を見送らせてもらえることに、今日もありがたく思います。

（参考）厚生労働省資料「自立の概念等について」いつてらっしゃい！（管理者 崎川）

## 今月のお知らせ

### 今月の安全対策

雪が降り始め、毎朝のフィールド管理表を冬バージョンに変更しました。根雪になる前に、活動の妨げになりそうな大きな石や枯れ木も片付けました。移植した幼木も目印を付けて、来年大きく育つように準備完了です。

### 冬遊びの準備をお願いします

- 冬用ジャンパー
- 手袋
- 耳が隠れる帽子
- ネックウォーマー
- 防寒靴または冬用長靴
- 汗拭きタオル
- 汚れたものを入れて持ち帰るビニール袋
- 着替え
- 水筒

### 12月のもりびたオープンナー

利用を検討中の方、関係機関の皆様がもりびたを見学できるオープンナーです。普段のもりびたの様子をぜひご覧ください。当日は通常の利用者がいますので、時間は30分程度となります。見学希望の方は事前にお申し込み下さい。

詳細・申込は  
こちらから↓



## 面談～なんでもお話ください～



（児童発達支援管理責任者・木村範子）

7月の開所以来、たくさんの保護者のお声を聴かせてもらっています。日頃よりご理解ご協力いただき心より感謝申し上げます。開所時より、大切にしているのが保護者様との「面談」です。ご家庭と事業所との考え方をすり合わせたり、お子様の問題に共に向き合うなど、発達ニーズの把握に努めてまいりました。半年に一度とはいって、お時間を作っていただき、貴重なご意見を個別支援計画作成の参考にさせていただいてあります。

面談ではどんなことでもお話ををしていいえ、お時間を作っていただき、貴重なご意見を個別支援計画作成の参考にさせていただいてあります。

### 来月のプログラムカレンダー

もりびたでの環境を生かした自然遊びなど、毎日様々なプログラムを行っています。メインプログラムだけではなく、子どもたちのやりたい気持ちに合わせた遊びも行っております。

2025年12月児童発達支援プログラム

曜日	月	火	水	木	金	土
月	1	2	3	4	5	6
火	7	8	9	10	11	12
水	13	14	15	16	17	18
木	19	20	21	22	23	24
金	25	26	27	28	29	30
土	31					

2025年12月放課後等デイサービスプログラム

曜日	月	火	水	木	金	土
月	1	2	3	4	5	6
火	7	8	9	10	11	12
水	13	14	15	16	17	18
木	19	20	21	22	23	24
金	25	26	27	28	29	30
土	31					



[所在地] 札幌市南区真駒内165-206  
[電話番号] 011-211-6882  
[HP] <https://moripita.com/>  
[スタッフ] 10人  
[利用者] 児発：4人、放デイ：28人